



くんねっぷ社協だより

〔発 行〕 社会福祉法人 訓子府町社会福祉協議会
〔住 所〕 訓子府町東町398番地訓子府町総合福祉センター「うらら」内
〔連 絡〕 TEL: 47-3536 / FAX: 47-5556
〔ホームページ〕 <https://kunneppu-shakyo.jp>

ふれあい昼食会



毎年6月のふれあい昼食会では町レクリエーション公園にて焼肉をしており、今年は41名の対象者の方が参加され、協力員や民生委員児童委員など関係者を含めると約60名となりました。当日は気温が高かったため、予定していたレクリエーションを中止し時間を繰り上げての食事となりました。皆さん体調も良く、屋外での焼肉を楽しまれていました。



※この社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成の一部で発行しています。

令和6年度 訓子府町社会福祉協議会 事業報告

①法人運営 ■自主財源の確保（会費、寄付） ■理事会、評議員会の開催及び監査の実施 ・理事会：5回、評議員会：3回、監事監査：4回 ■各種会議、研修会へ職員を派遣 ■広報事業 ・社協だより（年4回）、ホームページ、各事業周知チラシ配布	■身体障害者福祉協会訓子府分会の事務局を担当し事業活動の推進及び支援[令和6年10月解散]
②地域福祉事業 ■「ふれあい昼食会」の実施 *延参加人数 対象者：717名（平均 59.8名/回） - 民生委員児童委員：98名 協力員：77名 70歳以上の単身高齢者を対象に毎月開催。協力員手作りのお弁当の提供と民生委員児童委員も参加し地域との交流を図る ■小地域ネットワーク活動の推進 - 支援件数 老人クラブ：5件 町内会：2件 サロン：3件 ■生活支援コーディネーターの配置（町委託事業） ・生活支援サポーター養成講座の開催 ・町内各サロン等への参加、協力 ・しあわせよつばコールへの支援（よつば会事業）等 ■日常生活自立支援事業：利用者0件 ■社協のあずかりサービス事業：利用者1名 ■成年後見制度事業の推進[一次相談窓口の開設] ■民生委員児童委員による相談窓口開設	⑥高齢者福祉事業の推進 ■声かけ郵便事業の実施 70歳以上の単身者へ児童、生徒及びボランティアによる声掛け郵便の実施 回数：8回 延送付人数：1,630名 ■夜光反射材付きの杖を希望者へ無償配付 - 配付人数：36人（37本） ■訓子府町老人クラブ連合会の事務局を担当し、事業活動の推進及び支援（実施行事：ゲートボール大会、バドミントン大会、麻雀大会、輪投げ大会、ハッピーボウリング大会、芸能発表会）
③ボランティア活動推進事業 ■ボランティア実践者と利用者の募集と活動の推進 - 申請件数：7件 延派遣回数：60回 派遣延人数：138人 ■ボランティア講演会 - 演題 「わたしの人生セミナー」 - 講師 あらやさとの総合事務所 行政書士 荒谷 智 氏 ■出前講座 ・訓中福祉学習「ロービジョン体験」 1年生41名 ■ボランティア活動の普及、団体等への支援及び活動費の助成：各学校（小・中）3校 ■ボランティアポイント事業 - 付与ポイント：1,072P ・交換：810P（20名）	⑦その他各種福祉関係団体との連携 ■北見地区保護司会訓子府町分区及び釧路更生保護協会訓子府分会の事務局を担当し、活動費を助成 ■社会を明るくする運動事業への支援 ・各啓発活動（懸垂幕・のぼり旗設置、ふるさとまつり会場、町内学校児童・生徒へ啓発資材配付、町教育委員会主催「音楽の広場」に共催） ■訓子府町遺族会への活動費助成及び事務局を担当
④共同募金事業 ■赤い羽根共同募金運動への支援と事務局担当 ・令和6年度募金実績額：1,031,520円 ■歳末たすけあい運動への支援と事務局担当 ・令和6年度募金実績額：525,310円 ■歳末まごころプレゼント事業 ・贈呈件数：186件 ・贈呈金額：512,500円 ・贈呈先対象：ひとり親世帯、75歳以上単身高齢者 - 静寿園、グループホームはるる、もりの風、きらきら本舗 ■共同募金配分金事業（配分金計：762,461円） ・「社協だより」発行 ・交通安全資材(杖)配布事業 ・誕生記念品贈呈事業 ・老人クラブ連合会助成 ・子ども会育成連絡協議会助成 ・遺族会助成 ・クリスマスお楽しみ会(民児協事業) ・ふれあい昼食会事業	⑧福祉資金貸付事業 ■生活資金貸付 - 低所得世帯や生活困窮世帯、身体障がい者世帯等へ、福祉資金を貸し付け - 新規貸付：7件 256,000円 ■医療資金貸付 - 負傷又は疾病の治療に必要な経費及びその療養期間中に生計を維持するための医療資金を貸付け 新規貸付：0件 ■北海道社会福祉協議会生活福祉資金貸付事業[申請窓口]
⑤身体障害者福祉事業への支援 ■身体障害者外出支援サービス事業の実施（町委託事業） - 延利用人数：18名	⑨その他の事業 ■日本赤十字社訓子府町分区の事務局を担当し分区活動の推進 ・赤十字会費募集（537,200円）及び赤十字奉仕団との連携 ■高齢者単身世帯緊急連絡先情報の更新、整備 ■災害等被災者への見舞金贈呈 贈呈件数：0件 ■葬儀用供花ポスターの頒付 頒布枚数：1,000枚 ■収集活動（リングブル等） ブルネットへの送付：25kg ■物品貸与事業 ・車イス：37件、44台 ・正確投げ：0件 ・ハッピーボウリング：1件 ・スカットボール：3件 ・輪投げ：2件 ・スティックリング：1件 ・ペタンク：0件 ・ドレミマット：0件 ・ソフトダーツ：2件 ・カーリンコン：0件 ・ふまねっと：2件、3セット ■誕生お祝い品の贈呈：10件 ■介護職員初任者研修助成 利用者数：0件 ⑩介護保険事業 ■訪問介護事業 ■介護予防・日常生活支援総合事業 ・ホームヘルプサービスを提供し在宅生活を支援 ■居宅介護支援事業 ・ケアプラン作成 ・利用者の在宅生活を支援 ・介護保険認定調査

令和6年度 訓子府町社会福祉協議会決算書

【収入の部】

(単位：円)

科 目	決算額	説 明
会費	1,054,000	個人・法人による会費収入
寄付金	1,443,669	一般・指定寄付
経常経費補助金	40,576,129	町補助金
受託事業収入	5,653,178	町及び道社協からの受託金
共同募金配分金収入	1,277,689	共同募金からの配分金
事業収入	0	法人後見事業による収入
介護保険事業収入	16,288,640	
訪問介護事業	8,177,450	訪問介護給付費等
居宅介護支援事業	8,111,190	居宅介護支援給付費等
障害福祉サービス収入	16,270	居宅介護給付費等
訪問介護サービス収入	146,400	社協訪問介護利用料
貸付事業収入	280,000	福祉資金貸付事業償還金
雑収入	542,245	共済会退職手当金、供花ポスター、成年後見中核センター審査検討会等報酬、施設等物価高騰対策支援金
受取利息等配当金	20,345	
サービス区分間繰入金収入	510,730	
施設整備等補助金収入	610,000	介護ロボット導入支援事業費補助金
積立預金取崩収入	2,186,285	共済会退職手当金、ボランティア基金取り崩し
前期末支払資金残高	848,133	
合 計	71,453,713	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	決算額	説 明
人件費	59,347,828	職員給与等
事業費	3,409,467	各種事業経費
事務費	4,235,632	事務費等諸経費
共同募金配分金事業費	970,764	赤い羽根共同募金、歳末まごころプレゼントの助成金
貸付事業支出	256,000	福祉資金貸付事業貸付金
サービス区分間繰入金支出	510,730	
固定資産取得支出	891,000	ソフトウェア取得
積立預金積立金等支出	960,000	福祉事業積立金支出
当期末支払資金残高	872,292	
合 計	71,453,713	

貸 借 対 照 表

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
勘 定 科 目	当年度末	勘 定 科 目	当年度末
【流動資産】	10,887,680	【流動負債】	10,015,388
【固定資産】	29,448,741	【固定負債】	7,709,745
基本財産	1,000,000	負債の部合計	17,725,133
その他固定資産	28,448,741	純 資 産 の 部	
		【基 本 金】	1,000,000
		【国庫補助金等特別積立金】	0
		【その他の積立金】	18,467,366
		【次期繰越活動増減差額】	3,143,922
		純資産の部合計	22,611,288
資産の部合計	40,336,421	負債及び純資産の部合計	40,336,421

社協の役員、評議員、各委員等が改選されました

■顧問

訓子府町 町長 伊 田 彰 氏 訓子府町議会 議長 山 田 日出夫 氏
〔任 期：令和7年6月13日～令和9年6月の定時評議員会終結の時まで〕

■役員

□会 長 上 野 敏 夫 氏（学識経験者）
□副会長 南 哲 弘 氏（民生委員児童委員協議会） 白 崎 隆 徳 氏（保護司会訓子府町分区）
□理 事 西 山 孝 正 氏（学識経験者） 石 田 敏 明 氏（町内会連絡協議会）
武 藤 一 仁 氏（実践会連絡協議会） 上 杉 三 郎 氏（老人クラブ連合会）
元 谷 隆 人 氏（社会福祉事業を経営する団体） 森 下 美智子 氏（ボランティア団体）
□監 事 谷 口 武 彦 氏（学識経験者） 佐 藤 正 好 氏（学識経験者）
〔任 期：令和7年6月13日～令和9年6月の定時評議員会終結の時まで〕

■評議員

小 野 良 治 氏（学識経験者） 早 坂 政 利 氏（町内会連絡協議会）
森 實 晴 二 氏（町内会連絡協議会） 坂 口 正 幸 氏（町内会連絡協議会）
廣 部 浩 一 氏（町内会連絡協議会） 梶 田 直 樹 氏（実践会連絡協議会）
田 中 雄 一 氏（実践会連絡協議会） 太 田 正 範 氏（実践会連絡協議会）
佐 藤 直 樹 氏（実践会連絡協議会） 武 田 和 伸 氏（遺族会）
河 端 芳 恵 氏（ボランティア団体）
〔任 期：令和7年6月13日～令和11年6月の定時評議員会終結の時まで〕

■評議員選任・解任委員

谷 口 武 彦 氏（社協監事） 佐 藤 正 好 氏（社協監事） 佐 藤 純 一 氏（外部委員）
後 藤 武 男 氏（外部委員） 岡 部 佳 介 氏（事務局員）
〔任 期：令和7年6月13日～令和11年6月の定時評議員会終結の時まで〕

■第三者委員

上 杉 守 氏 馬 場 洋 子 氏
〔任 期：令和7年6月1日～令和9年5月31日まで〕

※（ ）内は選出区分

日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業は認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき、生活支援員がお手伝いをいたします。

〔利用対象者〕

在宅で生活している方で、判断能力に不安を感じており、事業内容を理解し契約能力がある方。

（契約締結ガイドラインに基づき契約能力があるかを判断いたします。）

〔サービス内容〕

- ①福祉サービス利用援助（福祉サービスの情報提供、利用手続き等）
- ②日常的金銭管理サービス（金融機関からの払い戻し、各支払い）
- ③書類等の預かり（金融機関の貸金庫利用の場合は実費負担）

※①が基本事業となりますので②、③のみの利用はできません。

〔利用料〕

1時間：1, 200円＋生活支援員の交通費実費



訓子府町遺族会『護国神社参拝旅行』

例年、6月4日～6日にかけて北海道護国神社（旭川市）では戦没者慰霊大祭が開催されております。本町遺族会では例年宵宮祭（4日）、本祭（5日）の日程で希望者での参列を続けており、今年度は5名が参列され、英霊に感謝の誠を捧げました。また、例大祭に合わせ4日には北海道戦没者遺族大会も開催され、戦没者遺族功労者への知事感謝状の贈呈式があり、本会から輿石英男氏が受章されました。



第75回社会を明るくする運動 ふるさとまつり会場 啓発活動

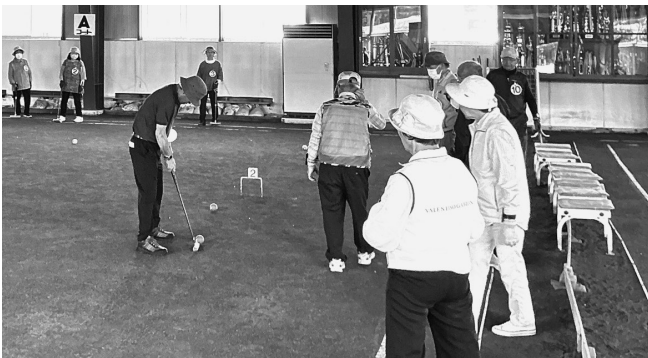
犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め犯罪や非行のない地域社会を築くため、7月の1か月間、全国一斉に「社会を明るくする運動」が展開されています。本町においてもこの運動の一環として7月13日に行われた「くねっぴふるさとまつり」会場での啓発活動を行いました。

当日は天候も良く、多くの来場者に対し社明運動を広く周知することができました。



第41回 老連ゲートボール大会

6月17日『第41回 老連ゲートボール大会』が屋内ゲートボール場で開催され、4チーム23名が参加されました。優勝は豊坂チーム、準優勝はケアハウス寿会チームでした。おめでとうございます！



第31回 老連パークゴルフ大会

7月2日『第31回老連パークゴルフ大会』が町パークゴルフ場で開催されました。

当日は35名が参加され、パークゴルフを通じ各会員の交流がされていました。優勝は〔男子〕上杉 守さん（豊坂老人クラブ）と〔女子〕広部ヒデさん（中央西桜会）でした。おめでとうございます！



NEW サロン活動助成金

高齢者や子育て世帯を中心に行う茶話会や健康体操などの自主的な集まり（サロン活動）への活動費を助成いたします。

- 対 象 ①概ね65歳以上の高齢者が5人以上参加するサロン
②障がい者が5人以上参加するサロン
③概ね小学生以下の子育て世帯が5世帯以上参加するサロン など

上記①～③を満たし、年間6回以上開催するもの

- ※対象外 ①営利を目的とする場合
②趣味活動のみを行うサークル など

□助成額 20,000円以内

介護職員初任者研修費助成

北海道介護職員初任者研修実施要綱に規定する「介護職員初任者研修過程」を受講する方へ、費用の一部を助成いたします。

- 対 象 者 町内に住所を有する者で、町内の介護保険事業所に就業している者又は就業を希望する者

□対象研修 介護職員初任者研修

□対象経費 初任者研修における受講料

□限 度 額 25,000円

※助成後は本会で修了者名簿を作成し、町内介護保険事業所に情報提供することがあります。

※募集人員に達した場合は早期に受付を終了することがあります。詳細についてはお問合せ下さい。

よつば会『しあわせよつばコール』

町内で活動するボランティア団体『よつば会』が、一人暮らしの高齢者を電話で見守る「しあわせよつばコール」を昨年に引き続き7月から開始しています。この事業は新型コロナウイルス感染症の影響により、よつば会の恒例事業であった単身高齢者へのカステラ配りが実施できず、何か町民と関われる事業がしたいとの声で令和3年度から始まったものです。よつばコールではお話しした内容に体調変化や困りごと、専門的な情報提供が必要な場合は生活支援コーディネーター（社協）へ報告をもらい対応することとしており、利用者の必要な支援やサービスにつなげ、町民の皆さんが不安なく暮らしやすいようお手伝いをさせていただいています。



〔利用者を募る声かけ郵便の作成風景〕



あたたかいご寄付をありがとうございます

あたたかいご寄付をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。

皆様のご厚意に感謝し、地域の福祉活動に活用させていただきます。

（令和7年4月11日～令和7年7月10日）

▽香典返しにかえて

- ・山 本 祐 一 様（西 富）
- ・林 愛 子 様（穂 波）
- ・古 沢 栄 一 様（日 出）
- ・工 藤 弘 喜 様（弥 生）
- ・鎌 田 勝 子 様（穂 波）
- ・太 田 悟 様（東 町）
- ・小 林 智 光 様（東幸町）
- ・南 博 敏 様（北 栄）
- ・及 川 孝 芳 様（西幸町）

- ・森 谷 幸 子 様（若葉町）

▽お世話になったため

- ・和 野 誠 様（東幸町）

▽物品寄付

- ・ミュージックフェスティバルチケット
北見歌翔会 様（北見市）

車イスを お貸しします

病気やケガにより一時的に車イスを必要とする方に、無料でお貸ししています。

希望される方は社協事務所で申し込みください。

